



時代を貫くもの—— 変わらぬこと・変わったこと

理事長 長谷川 公一



新年おめでとうございます。2009年の幕開けです。

メディアは時代の変化を強調しがちですが、一面では社会は意外に連続的なのではないでしょうか。50年前の1959年頃の高度経済成長前の仙台や東北の写真を見ると、今とはずいぶん違います。では、25年前の1984年はどうでしょうか。先日、24年ぶりに東京ディズニーランドに行く機会がありました。友人から結婚祝いに入場券をいただいて、84年の夏、仙台に赴任する直前に開園1年4ヶ月後に出かけたことがあります。24年後の久しぶりの東京ディズニーランドは、実はあまり変わっていませんでした。一番変わったのはお客さんのほとんど全員が携帯をもっていて、居場所を仲間と連絡しあったり、カメラ機能で写真をとっていることです。84年当時は京葉線が開業しておらず、アクセスは今よりずっと不便でした。周りのホテル群もありませんでした。園内の構成やアトラクション等に若干の変化はありますが、基本は変わっていません。時代の最先端という印象のディズニーランドですが、時代を先取りしていたからなのか、意外に変化は少ないのです。

この50年間のうち、前半の25年間の変化の大きさに比べると、意外なことに、後半の25年間の変化は緩やかです。衣食住・交通いずれをとってもそうなのではないでしょうか。変化が目立つのは、インターネットなどのITやメディアに関することであり、女性の社会的地位、男女の関係（晩婚化・未婚化の進行など）、家族関係などであり、NGO・NPOなどの市民活動、福祉に関わることなどです。環境についての人びとの関心のひろがりも大きな変化ですが、宮城県の場合には、1984・5年頃は、脱スパイク運動が盛り上がっていました。

こそことし
去年今年貫く棒の如きもの 高浜虚子

1950年の虚子の俳句です。時代を貫いて変わらぬものは何か。大きく変わったものは何か。新年の幕開けに、みなさんも、ご家族や友人と語り合ってみてください。

そして本年も、私どもMELONに変わらぬお力添えをお願いいたします。

*** Index ***

- | | |
|--|------------------------|
| P2-3. 08MELON エコプロジェクト
『杜のともしび LIVE』 | P6. 市民講座 米粉パンを作ろう！ |
| P4. 寄附金のご報告
シリーズ かんきょう読み聞かせ | P7. ストップ温暖化センターみやぎ「通信」 |
| P5. MELON 協力団体の情報コーナー
MELON20周年を目指せ！
50人リレートーク | P8. 活動日誌、会員状況
編集後記 |